４／１２　校長室より №201

入学式の式辞で次のようなことを述べました（抜粋）。

〈前略〉 中学校での三年間は、小学校で学習してきたことを土台にして、人生の基礎・基本をつくり、さらに豊かで確かな「生きる力」を育む、とても大切な成長期です。中学校時代は「自分の中の知らない自分」を見つけ、自分を成長させ、自分の中に眠っている可能性を探し当てるための三年間と言えます。皆さんには、自分でもわからない「可能性」が密かに隠れています。その可能性を見つけるための参考になる曲を紹介します。それは、WANIMAというグループの『やってみよう』という曲です。1番だけですが聴いてください。

～ 曲を流す ～

どうでしょう。この中で、特に私が好きなフレーズは、

誰でも最初は 初心者なんだから
やったことないことも やってみよう
苦手な相手とも 話してみよう
知らなかったこと 見たことないもの
あたらしい 楽しい

というところです。

新入生の皆さんは、中学生初心者です。人の心を傷つけること、一生懸命やろうとする人の足を引っぱること以外なら、新しいことにどんどん挑戦してみてください。きっと新たな発見があり、ものの見方や

考え方が広がります。きっと新たな出会いがあり、友情が生まれたり生涯の友が見つかったりします。ぜひ、この歌詞をかみしめ、新しいことに憶病にならずに、自分の世界を広げ、深める三年間にしてください。〈後略〉